

平成17年6月8日

大陽日酸グループの炭酸ガス事業統合について

大陽日酸株式会社（社長：田口 博）が筆頭株主（16.6%出資）である液化炭酸株式会社（社長：逸見 誠）と大陽日酸100%子会社の日本炭酸株式会社（社長：奥 卓三）の両社が株式移転により持株会社を設立することに合意し、両社の間で「共同株式移転基本合意書」を締結いたしましたのでお知らせいたします。

合意書に基づき、液化炭酸と日本炭酸の両社は本年9月29日に持株会社を共同で設立し、大陽日酸グループとして炭酸ガス事業の再編・統合を推進することになります。更に、3年後を目処に大陽日酸本体の炭酸ガス事業部門を併合し、大陽日酸グループの炭酸ガス事業を完全統合する計画です。

なお、詳細につきましては添付の3社共同発表文書をご参照願います。

以上

平成17年6月8日

各 位

大陽日酸株式会社
液化炭酸株式会社
日本炭酸株式会社

大陽日酸グループの炭酸ガス事業統合について

今般、大陽日酸株式会社（社長：田口 博）が筆頭株主（16.6%出資）である液化炭酸株式会社（社長：逸見 誠）と大陽日酸100%子会社の日本炭酸株式会社（社長：奥 卓三）の両社が株式移転により持株会社を設立することに合意し、両社の中で「共同株式移転基本合意書」を締結いたしましたのでお知らせします。

合意書に基づき、液化炭酸と日本炭酸の両社は本年9月29日に持株会社「日本液炭ホールディングス株式会社」を共同で設立し、大陽日酸グループとして炭酸ガス事業の再編・統合を推進することになります。

更に、3年後を目処に大陽日酸本体の炭酸ガス事業部門を併合し、大陽日酸グループの炭酸ガス事業を完全統合する計画です。

記

1. 事業統合の背景・経緯

炭酸ガスは、ドライアイスとして食品などの冷却保存に使用されるほか、飲料用や食品凍結、鋼板など金属溶接時のシールドガスとして大量に使用される主要な産業ガスのひとつです。但し、空気から分離する酸素・窒素・アルゴンと違い、炭酸ガスは主に石油精製、化学品および製鉄等の製造プロセスにおいて発生する副生ガスを粗原料として精製しております。

炭酸ガス事業においては、全国展開の製造拠点を確保し、需要先への物流効率に優れた拠点網を構築することが重要な戦略となります。

昨年（平成16年）10月に日本酸素と大陽東洋酸素が合併したことにより、日本酸素が筆頭株主の液化炭酸（出資比率：16.6%）と大陽東洋酸素の100%子会社である日本炭酸が同じ大陽日酸グループの関係会社となりました。これを契機として、まず両社共同の持株会社を大陽日酸の子会社として設立し、その3年後を目処に大陽日酸本体の炭酸ガス事業部門を合わせ完全統合することが、大陽日酸グループとしての炭酸ガス事業の基盤の強化と、顧客への更なるサービスの質の向上に繋がるとの判断に至りました。

2. 事業統合の目的

今般の大陽日酸グループの炭酸ガス事業統合については、

- ①まず、大陽日酸本体を含め、グループ3社が分散して所有・運営している原料ガス供給拠点ならびに物流拠点を統合し、精製効率・物流効率の一層の向上による事業競争力の強化を図ること。
- ②さらに、戦略的な事業展開と効率的な事業運営により、ユーザーに対する安定供給体制の構築とサービスの向上を行うことで、強固な事業体を形成し炭酸ガス業界第一位のポジションを確かなものにする。
ことを目的としています。

3. 共同持株会社の概要

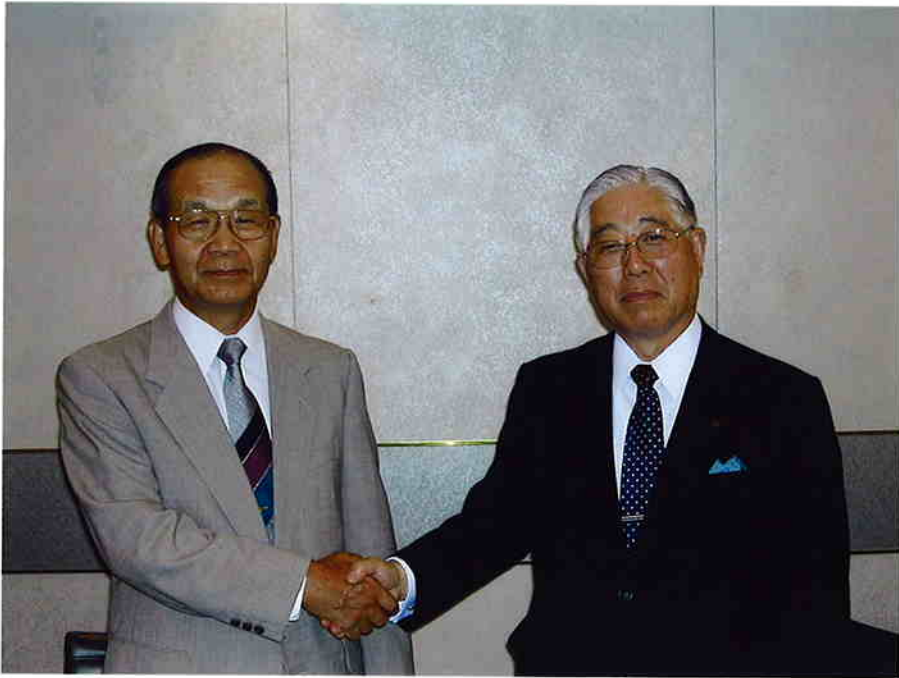
- ①設 立 日： 平成17年9月29日
- ②商 号： 日本液炭ホールディングス株式会社
(英文名称：Japan Liquid Carbonics Holdings Co., LTD.)
- ③本 店 所 在 地： 東京都港区
- ④役 員： 取締役会長： 奥 卓三
取締役社長： 逸見 誠
取締役： 松枝 寛祐、同左： 鯛島 洋三、同左： 藤生 辰三
監査役： 喜多 武彦、同左： 仲 洋行
- ⑤資 本 金： 1億円
- ⑥発 行 株 式 数： 14,000千株 (授權株数：56,000千株)
- ⑦株 式 割 当 比 率： 液化炭酸の株式価値総額(7,000千株)と日本炭酸の株式価値総額(11,000千株)を同等と評価し、
 - ・液化炭酸株式1株につき持株会社株式1株
 - ・日本炭酸株式11株につき持株会社株式7株をそれぞれ割当交付する
*共同持株会社に対する大陽日酸の出資比率：58.3%
- ⑧決 算 日： 3月31日

以上

本件のお問合せ先： 大陽日酸株式会社 広報部 高橋 03-5788-8015 液化炭酸株式会社 総務部 藤生 03-3902-7111 日本炭酸株式会社 総務部 吉岡 03-3500-0711

「企業概要」

商号	大陽日酸株式会社	液化炭酸株式会社	日本炭酸株式会社
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各種高圧ガスの製造販売 ・各種ガス関連機器/装置の製造販売 ・建設工事設計/施工/請負 	<ul style="list-style-type: none"> ・液化炭酸ガス ・混合ガス(殺菌・殺虫ガス)等 ・冷媒ガス ・その他関連商品の製造販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライアイス ・液化炭酸ガス ・各種工業ガス ・低温機器 ・樹脂商品 等の販売
創業年月日	明治43年10月30日	大正12年6月21日	昭和12年9月24日
本社所在地	東京都品川区小山1-3-26	東京都北区赤羽2-51-3	東京都港区西新橋1-16-7
代表者	代表取締役社長 田口 博	代表取締役社長 逸見 誠	代表取締役社長 奥 卓三
大株主及び 出資比率	三菱化学 10.09% 日本マスタートラスト信託銀行 4.48% 大陽日酸取引先持株会 4.25% 明治安田生命 4.06% JFE スチール 3.77%	大陽日酸 16.57% エ7・ウォーター炭酸 14.96% 東亜テクノガス 5.42% リそな銀行 5.00% 三井住友銀行 3.92%	大陽日酸 100.00%
決算期	3月31日	3月31日	3月31日
従業員数	1,635名	167名	162名
資本金	27,039百万円	600百万円	550百万円
発行済株式数	405,892千株	7,000千株	11,000千株
売上高	182,373百万円	10,155百万円	15,630百万円
総資産	306,021百万円	7,355百万円	8,661百万円
純資産	154,746百万円	3,510百万円	3,986百万円



握手する液化炭酸株式会社 逸見社長（写真右）と日本炭酸株式会社 奥社長